

逆デイサービス利用による当該月における利用者の状態像の変化等の評価

築 250 年以上の家屋を利用し実施する中、「自宅にいる。娘さんの嫁ぎ先に行く。御念仏に行く。」など、思い思いの目的をもっている。全員が楽しみにしている。(専用の巾着袋を用意した人もいる) 顔の表情も良い。

利用者同士の気遣いや、役割、趣味を楽しむことが少しずつできている。

徘徊なく、落ち着いている。

電話の呼び出し音やせみの鳴く声、金木犀の香りなど日常生活の音や季節感が発見できる利用者もいる。

利用者別の状況

「9月9日実施分」

K. Sさん …… 「静かでいいね、たまたまこういう所もいいねえ」と好評である。

*次回、編み物の希望ある。

T. Yさん …… 施設の中では聞こえないセミの声、電話の音に感動する。

*次回、若い時していた和裁の腕を生かし、着物を解き、リフォームする。

S. Tさん …… 足をくずし座るようにお話するが、最後まで正座をくずされなかった。昼食の摂取量は少なかったが、ティータイムにせんべい、とうもろこし1/4、ヨーグルト、お茶2杯摂取する。

N. Mさん …… 「嫁の嫁ぎ先に行ったようだ、廊下もお便所も同じだよ」「皆でお茶を飲んでみると、子安講みたいだね」と好評である。

「9月13日実施分」

K. Sさん …… 母屋に行くことを話すと喜んでいた。

前回の希望であったカギ針を使い、襟巻きを編むこととなる。(5cm程度)

T. Yさん …… 自慢気に古着を解く。(巾着を作る予定)

S. Tさん …… 前回利用したこともあり、自発的に部屋の隅に積んであった座布団をめいめいに配っていた。座って皆のすることを見ている。

N. Mさん …… 自力でトイレに行く。(距離をおき見守りをする。) 毛糸で指編みを行う。

K. Kさん …… 徘徊を心配したが、落ち着いてお茶を飲んだり、テレビの相撲に見入る。声がけに対し終始笑顔である。

T. Mさん …… 「自分の家の様だ」という、また地元でもあるためか家屋に隣接する建物(旧診療所)を見て「ここで医者をやっていたよ」と教えてくれた。帰り際、ひとり一人に挨拶してまわる。

M. Nさん …… 「いいね、いいね」の連続であった。

「9月20日実施分」

- K. Sさん …… 「襟巻きを編むのを楽しみにしていた」とのことで、前回同様編み物をする。
(12cm 位になる)
- T. Yさん …… 前回古着を解いたが、「今日はゆっくり休む」とのことで昼食後 40 分位昼寝をする。トイレを 2 回使用する際、多少息切れがしていた。
- S. Tさん …… 部屋にはいるなり座布団を皆に配る。現在食事量が少ない為、食事チェックしているがデザートを含め全量摂ることが出来た。廊下の椅子に座りテレビを見て過ごす。
- N. Mさん …… 職員が食器を洗っていると手伝ってくれる。他、編み物をして過ごす。
- K. Kさん …… 徘徊することもなく落ち着いている。テレビを見たり他者との会話もはずむ。
- T. Mさん …… 世話好きな性格が見える。他者に副菜を取ってあげている。
- T. Sさん …… 昼食までの予定で参加するが、「帰りたくない」とのことで母屋で昼食を摂る。入浴日であった為 13:40 新館に帰る。盆栽の本を読んだりして表情はよい。
- M. Nさん …… 午前中は話しをしていたが、昼食後から 40 分位休む。表情はよく笑顔である。

「9月26日実施分」

- K. Sさん …… 編物をしていたが、2~3 段で中止し会話の中にはいる。
- S. Tさん …… 座布団を配る。(自分の係りとしている様子) 座布団上では、終始正座をする為、廊下の椅子をすすめる。じっと皆の会話を聞いており、自分からは話をすることはない。
- N. Mさん …… 外の様子を気にしながらも、世間話をしていた。他施設の利用者を見て「植木やさん」と間違え、何度も「植木屋さんがいる」と話す。
- T. Mさん …… 母屋に行く途中、金木犀の香りで、季節を感じとれる。四ッ身の着物を、きちんとたたんでおり「これは、だれが着た物か」聞かれる。また、皆にお菓子を配っていた。
- M. Nさん …… お茶を飲みながら、世間話をしていた。

「9月29日実施分」

- K. Sさん …… 30 分位、編物をする。テレビで千葉県のみ謡を流しており、画面の字幕を見て一緒に歌を歌っていた。利用中 M 氏の悪口を何度も話す。「泥棒扱いされた」と話していた。
- S. Tさん …… 一番先に座布団を配っていたが本日はなく、いつもの席に座る。日に当たりながら、廊下の椅子で過ごすこともある。昼食の摂取量も、母屋で摂ると多めである。

- N. Mさん …… 巾着袋の中に、めがね、ハンカチ、ちり紙を入れ、自慢気に母屋に向かう。AM、日当たりの良い所で、編み針を気にしながら編物をする。終始マイペースで世間話をしている。
- T. Yさん …… テレビの、のど自慢、民謡を見ながら話をする。食後、横になる習慣か休む。
口数は少ないが、「横になりながら皆の話を聞いている」とのこと。
- K. Kさん …… 徘徊はまったくなく、落ち着いている。常に笑顔で会話していた。K氏と古着を解いたり、紐作りの手伝いをする。トイレを使用するが失禁はない。
- T. Mさん …… 紐作りの手伝いをする。旧診療所を指差し「あそこが、医者だったこと、自分が来たことがある」など教えてくれる。古代米で作った御飯をほめたり、他利用者への気配りもしていた。
- M. Nさん …… 介助職員が作った、古代米の御飯が「おいしい」とおかわりをする。廊下の椅子に座り、アルバムを見たりする。
- N. Iさん …… 初めて利用する。食器の後片付けや、他施設職員と話しをしていた。途中、便失禁のため施設にもどり、処理後「また行く」とのことで再利用する。

特別養護老人ホーム長生共楽園 逆デイサービス実施報告書（10月分）

実施開始時期：平成14年9月 実施場所：隣接する家屋（茅葺き・平屋）

実施日	実施時間	利用者数	配置職員数	実施内容	実施結果並びに感想
10月9日 (水)	13:30 から 15:00	7名	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・家屋周辺を散歩する。 ・午後のおやつに持参したお菓子、お茶を楽しみながら世間話をする。 ・編物の続きを行う。 	<p>「実施結果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和気藹々に過ごす。 ・風邪気味の為か、帰る時間を気にしている人がいた為、無理なく早めに引き上げる ・利用者より「皆でお金を出し合い美味しい物を食べよう」と言う提案があった。 <p>「感想」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・終了時間、嗜好品購入については今後検討する。
10月11日 (金)	13:30 から 15:50	7名	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・2～3名で台所にて、お茶のときに使用した食器を一緒に洗うことを試みる。 ・「あやとり」をしながら、指の運動をする。 	<p>「実施結果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上手に食器を洗うことができる。立位が不安定な人は、椅子に座りながら、拭いてくれた。 ・利用者同士、盆栽の本を見ながら会話がはずむ。 ・「あやとり」は、指を入れる場所が解らず形にならないが興味を示していた。 <p>「感想」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員は見守りのみで、自主性を生かす支援を今後も行っていきたい。
10月20日 (日)	9:50 から 15:30	7名	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・AM 園庭のキウイフルーツ、柿の収穫をする。 ・PM 利用者と一緒に干し柿作りをする。 ・編物の続きを行う。 	<p>「実施結果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・包丁を使用し柿の皮むきに挑戦したが（4名）、比較的上手に皮をむくことができた。 ・しばらくしていなかったにも関わらず、手馴れた様子で包丁が使いこなせていた。 <p>「感想」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者と一緒に、簡単な調理などを行ない、より家庭に近づける支援をしていく予定。
10月23日 (水)	10:00 から 15:45	7名	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食時使用した食器を、一緒に片づける。 ・編物など、趣味を生かす支援をする。 	<p>「実施結果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食器を洗う、拭く、片づける人と自然に役割ができています。 ・昼食もそこそこに、趣味に夢中になる。思い思いの時間が過ごせた様だ。 <p>「感想」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の性格がはっきり見え始めてきた。個性を生かせる援助が出来ればよいと思う。

10月30日 (水)	10:00 から 15:00	9名	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食後、台所で利用者2名と、食器を洗い、片づける。 ・編み物など各自が自由に時間を過ごす。 	<p>「実施結果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段施設内では落ち着かない利用者も逆デイ利用中は落ち着いて他の利用者との会話や外の景色を楽しんでいる。 ・下剤服用時に便失禁が多い利用者が実施中、トイレに行きたいと言い、便失禁無く排便を行えた。 <p>「感想」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者達が自力で行える範囲を見極め、過剰に援助することのないようにしたい。 ・一般家屋ということで段差、しきり等での転倒に注意が必要と感じた。
10月31日 (木)	10:00 から 13:30	8名	2名	<ul style="list-style-type: none"> ・前回同様、食器の後片づけをする。 ・ピーズを使い装飾品を作る。 ・編物の続きをする。 	<p>「実施結果」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて利用する2名の方は、終始笑顔で、顔の表情は良い。 ・細かい作業に夢中となる。 <p>「感想」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・片麻痺が有る人を安全に移動したい。 ・主体的な楽しみや興味を見出し無理なく支援していきたい。

逆デイサービス利用による当該月における利用者の状態像の変化等の評価

施設内ではなかなか見られない光景として、利用者の中には逆デイ実施家屋で、食堂テーブルの並び替え、銘々に湯飲み茶わんや箸を配り、湯茶を注ぐなど、他者に配慮する気配りが見られ、心情に少なからず変化があったのではないかと感じました。

趣味を楽しむことや、包丁を上手に使いこなすことなど、入所前の生活の一部を取り戻すことができ、落ち着いて穏やかに生活ができるようになった。

利用者別の状況

「10月9日実施分」

- K. Sさん …… 編物の続きを夢中で行っていた。
- T. Yさん …… 「皆でお金を出し合い、美味しい物を食べましょう」と提案する。
- S. Tさん …… 足の痛みがあるようだが、座布団の上では正座をする為、廊下の椅子へかえる。いつも皆の話を聞いている。
- N. Mさん …… 編物の続きを行う。亡き御主人から教えてもらったという歌を、身振り、手振りをいれ、皆に披露する。
- M. Nさん …… じっとしかし楽しそうに皆の話を聞いている。
- K. Kさん …… 徘徊もなく正座し、終始笑顔である。
- T. Mさん …… 風邪気味であったが、K氏が行くのを見て「一緒に行く」と同行するが、14:30「帰る」と落ち着きがなくなる。帰る際、皆に丁寧に会釈する。

「10月11日実施分」

- K. Sさん …… 襟巻きが長くなったことを喜び、「職員にプレゼントする」と少しの時間も借しみ、編物に励む。
- T. Yさん …… ハサミを使い無言で着物を解く。トイレに行った事を忘れ、何回もトイレ通いをする。多少息切れがあるが、少し休むと落ち着く。
- S. Tさん …… 指定席である廊下の椅子で過ごす。日光浴をしながら、盆栽の本を見ている。
- N. Mさん …… 食器洗いをする。「いつも食べっぱなしで悪いよ」と言いながら、14~15枚の食器を洗ってくれる。声がけ、見守りをしながら自主性を生かす。
- M. Nさん …… いつも座る椅子に、T氏が先に座った為、不機嫌であったが、帰る頃には「また来ましょう」と笑顔で帰る。足を投げ出し廊下で日光浴する。
- K. Kさん …… あやとりをする。どこに指を入れてよいか理解できないが興味を示す。徘徊もなく落ち着いている。K氏が拭いた食器を移動していた。
- T. Mさん …… 台所の椅子に座りながら、M氏が洗った食器を拭く。上手に拭くことができる。「昔、ここは医者であったこと、診察を受けたことがある」ことなど毎回話してくれる。また83歳になるからあや取りは、「昔の様には取れないよ」とも言っていた。盆栽の写真を見ながら、出来栄の良さを誉めている。

「10月20日実施分」

- K. Sさん …… AM、キウイフルーツ、柿とりの手伝いをする。PM、柿の皮むきをすすめるが、「襟巻きを編みたい」とのことで編物をしていた。
- T. Yさん・T. Mさん・S. Tさん……
AM、くだものの収穫の手伝いをする。ざるを持ったり、落ちた柿を拾ったりし収穫を楽しむ。
PM、包丁を使用し、柿の皮むきに挑戦する。「昔、よくやったね」と話しながら、上手に包丁を使いこなせる。
- K. Kさん …… 包丁の角を利用し、柿のへたまで上手に取り除くことができる。
- N. Mさん …… AM、収穫の手伝いをするが、PMは趣味の編物に没頭していた。
- M. Nさん …… 外での皮むきを気にしながらテレビを見ていた。

「10月23日実施分」

- K. Sさん …… 家屋に来ると編物をすることを楽しみにしている。利用当初、他者の悪口を言っていることもあったが、少なくなった。食後横になりながら、テレビを見ている。
- T. Yさん …… 着物を解く。昼食もそこそこに、夢中で解いていた。襟、袖、身頃と解き分ける。
- S. Tさん …… 廊下の椅子に座りテレビを見ていたが、昼食後玄関から外に出ることがあった。

- N. Mさん …… AM 編物をする。食後、自主的に皆の食器を30枚ほど洗う。自分の役割りと思っている。
- M. Nさん …… 前回同様テレビを見たり、皆の話を聞いている。
- K. Kさん …… 徘徊もなく正座してテレビをみている。K氏が拭いた食器を片づける。自分から「トイレに行きます」と話す。
- T. Mさん …… 「天皇家の人々」の写真集を見ていた。昭和天皇の若い時の写真を見て「立派な写真ですね」と感動することもある。食器を配ったり、副菜をよそったり、こまめに皆の面倒をみる。またM氏が洗った食器を拭くこともしていた。

「10月30日実施分」

- S. Kさん …… 家屋に行くことが楽しみなようで、他の利用者よりも早く用意を整え玄関に待っている。一日、編み物の続きを楽しむ。
- T. Yさん …… 着物を解いたり、話をしたりして過ごす。トイレに行くと息切れをする。
- S. Tさん …… いつもの席で、のんびり他の人のすることを見ている。穏やかな表情で過ごす。ただ、何かに没頭することは無いため、好きなことを探していきたい。
- N. Mさん …… 編み物をして過ごす。食器洗いに積極的に参加する。
- K. Kさん …… 他の利用者と一緒に着物を解いている。一度、着物ではなく座布団を解こうとしていることがある。
- T. Mさん …… 着物を解いたり、食器を拭いたりする。みんなに食事を配るなどこまめに世話をやく姿が見られる。
- M. Nさん …… 昼食後、ひなたぼっこをしながら歌を歌う。マイペースにのんびりと過ごす。
- N. Iさん …… 2回目の参加、着物を解いたりし過ごす。下剤服用していた為、興奮や便失禁につながるかと思われたが、落ち着いている。トイレに行きたいと訴えがあり、トイレへ行くと排便もあり、便失禁無く排便を行えた。
- M. Mさん …… 初めての参加である。普段は一日中寝ていることが多いが、実施中は横になることはなく、ひなたぼっこをしながら話をして過ごす。昼食後、うとうとする姿があるがその後、外にいたいとの事で外のベンチに座って過ごす。笑顔が多く見られ、落ち着いている。

「10月31日実施分」

- K. Sさん …… 編物の続きを行う。襟巻きもほぼ完成し、自慢気に首に巻く。2本目に挑戦すること。終始編物に集中していた。
- T. Yさん …… 着物を解く。皆の話に耳をかたむけながらも、もくもくと解いている。
- S. Tさん …… いつもは、廊下の指定の椅子で、日向ぼっこをしているが、今日は、ビーズに糸を通し、ネックレスを夢中で作っている。

- N. Mさん …… 編物の続きを行う。食器洗いは自分の仕事とし、自発的に行っている。
- K. Kさん …… ネックレス作りを行う。M氏が糸を通したビーズを外すことがあったが細かい作業を行うことができた。
- T. Mさん …… 他者への気配りが出来る主は、今日も色々面倒をみている。細かい作業も得意なようで、スムーズにネックレスを作る。途中、ビーズを外され怒る場面もあった。
- M. Nさん …… 初めて逆デイを利用する。施設内は、杖歩行するが、家屋への移動は、車椅子を使用する。 高い玄関の上がり口も、腰掛てから両足を上げるようにし、段差を乗り越え室内に入った。右、上下肢に麻痺があるも、一生懸命ビーズに糸を通す。「次回も来たい。」と楽しみにしている。
- Y. Nさん …… 初めて逆デイを利用する。シルバアカーを押しながらゆっくり家屋へ向かう。きょろきょろと廻りをみながらも表情は良い。プレスレット作りを真剣に行っている。N氏と一緒に、次回来ることを楽しみにしている。

*ビーズの大きさは、直径0.6～0.7cm、穴の大きさは、0.3～0.4cm

